爾来数回ウエルシイオキに於て勝利を得たるをもって
今や某団結漸く堅からんとする状態に在り
然るに防波堤以後は掃工組合生じたるをもって両岸
は労働紛糾関係をもって東洋に掃工収め
に製造業者に労ありしかば訓練すべき
の労働組合としては尚数年を要することと
思惟す

日本沿岸掃工組合　不明
去る三月某氏を某大会のもの某達
某組合員数不明なり

社團 協調會

右の七団体は何れも友愛会と関係を有し今日日本
労働総同盟に加盟せすものとするが全体会員は
漸く増加を見る少数なり
依て沖人従合各幹部は日本労働の発展方法として
組合員の思想を講究しつつありしが同組合は
之には此の外労働団体（但し陸上）として

◎沖人印刷工組合　約二百名
◎日本樽材工組合　百五十名
◎陸上司厨部組合上早八分　百名
◎樽材軸木工組合　五十名

あるも此等は総同盟の全下に参加して全く別紙の
如き各状を各組合に送付し其の結合に努めつつ

財團 協調會
財團 協調會